

# 広報みしま

2020

5

May  
No. 327



しっかり大きく手をあげて

三島小学校 交通安全教室

## みんなで仲良く遊ぼうね 三島保育所に32人が入所



三島保育所入所式は4月3日に行われ、きりん組(5歳児)4人、ぱんだ組(4歳児)10人、うさぎ組(3歳児)7人、大りす組(2歳児)10人、小りす組(1歳児)1名の計32人が入所しました。子供たちは一人ひとり名前を呼ばれると元気よく返事をしました。大竹真理子所長は「保護者の皆さんが安心して子どもを預けられる場所となるよう職員一同、一生懸命に努めます」と話しました。

◀お母さんに付き添われて入所した子供たち

## 11人の新入生を温かく祝福 三島小に11人が入学 全校児童は31人

三島小入学式は4月6日に行われ、男子8人、女子3人、計11人が入学しました。新一年生は名前を呼ばれると元気に返事をし、黄色い帽子を受け取りました。藤田雅也校長は、「みしま運動」として「みんな笑顔であいさつ」、「しっかり後片付け」、「まもろう安全」の3つの三島小の約束を教えました。また佐藤孝信教育長は保護者の方々に、「学校や地域社会と連携を図りながら、教育環境の充実を目指し、勇気と信念をもって教育に取り組んでいきたい」と話しました。

三島小に入学した11人の新一年生▶



## 将来の夢に向かって 三島中に10人が入学 全校生徒は21人



三島中入学式は4月6日に行われ、男子5人、女子5人、計10人が中学の校門をくぐりました。新一年生は少し大きめの制服に身を包み、緊張した様子で式に臨みました。関根宏房校長が「自分の将来を見据え、夢の実現に向かって一日一日を大切に過ごしてください」と式辞を述べました。新一年生を代表して、鈴木美乃里さんが誓いの言葉を述べ、在校生を代表し二瓶教香さんが歓迎の言葉を述べました。

◀新たな気持ちで中学生生活をスタートした10人



おおたけ かつまさ  
大竹 克昌さん  
51歳 無現

①2回目②滝谷③喜多方工業高等学校④会社員⑤消防団第二分団長



やざわ のぶる  
矢澤 昇さん  
72歳 無現

①2回目②高清水③会津農林高等学校④農業⑤町体育協会会長



にへい たつもん  
二瓶 辰右工門さん  
66歳 無新

①1回目②西方③明治大学④農林業⑤県監査委員事務局長



あおき きしゅう  
青木 喜章さん  
68歳 無現

①2回目②西方③県農業短期大学④無職⑤町議会産業厚生委員長



にへい としひろ  
二瓶 俊浩さん  
58歳 無現

①3回目②大谷③坂下高等学校④会社員⑤町議会総務文教常任委員長



かんげ みつよし  
管家 三吉さん  
43歳 無新

①1回目②荒屋敷③若松商業高等学校④会社役員⑤商工会青年部連合会副会長



4月20日、板橋徳美選挙管理委員長から当選者一人ひとりに当選証書が手渡されました。



いがらし けんじ  
五十嵐 健二さん  
65歳 無現

①4回目②宮下③会津工業高等学校④自営業⑤町議会議長



はせがわ きよひろ  
長谷川 清雄さん  
74歳 無現

①3回目②川井③会津伝習農場④農業⑤町議会総務文教委員長

# 三島町議会議員一般選挙 町民の代表が決まりました

届出順に掲載  
(当選者の略歴)  
①当選回数  
②住所③学歴  
④職業⑤経歴

立候補者は定数の八名無投票で当選が決まる。任期満了に伴う三島町議会議員一般選挙は、四月十四日に告示され、立候補の届出の受付が行われました。今回の立候補者は現職六名、新人二名の計八名であったため、四月十九日に予定されていた投票を行うことなく、当選が決まりました。任期は、令和二年五月十一日から、令和六年五月十日までの四年間です。

四月二十日、当選証書付与式が町民センターで行われ、板橋徳美選挙管理委員長から当選者一人ひとりに当選証書が手渡されました。板橋委員長は、「三島町の未来を担う四年間になると思っております。皆様の情熱をもって、地域を発展させていきたいと思います。四年間の職務を全うしてください」とあいさつを述べ、町民のための積極的な議会活動を求めました。

**早戸地区で神社の春祭を開催**

文・写真 橋本光五郎さん(早戸)

新型コロナウイルスの影響で町でも様々な催しが中止や延期になっていますが、早戸地区でも、恒例の「お花見の会」を中止することにしました。しかし、神事である大山祇神社と温泉神社の春祭は、コロナウイルス感染に配慮しながら実施することにしました。宮司をはじめ出席者はマスクをするなど、感染予防に配慮しての開催となりました。宮司の祝詞の中にも、コロナウイルス感染の終息を願う言葉が入るなど、昨今の社会状況を反映した春祭となりました。

 **地区の林道を春の人足で守る**

文・写真 本名与四郎さん(西方)



西方地区の春の人足は、4月12日に行われました。当日は天候に恵まれ、気持ちの良い暖かさとなりました。14組の隣組はそれぞれ決められている人足箇所の仕事に汗を流しました。隣組によっては、出役人数が3人で作業を行わなければならない隣組もありましたが、隣組同士で協力し合いながら、作業に取り組む姿がみられました。今後、ますます高齢化が進み人足を行うこと自体が危惧されます。村中人足を通して、地区の方々の絆や交流の大切さを感じた半日となりました。

**獅子を舞わせてコロナウイルスの悪魔払い**

文・写真 佐々木邦雄さん(桧原)

4月19日、恒例の「柳津藤の和神楽」が公演されました。新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言を踏まえた対応となり、時間を短縮し実施されました。春を告げる「神楽音」を響かせながら9時より各組ごとに御札を配り、10時より地区2カ所で公演を実施し、無病息災と新型コロナウイルスの終息と地区の繁栄を願いながら舞が披露されました。穏やかな天候のもと、地区の皆さんの大きな拍手と笑い声が響き、楽しい一時となりました。

 **令和元年度 大字通常総会**

文・写真 佐々木邦雄さん(桧原)



3月29日、桧原集会所において令和元年度桧原地区通常総会が29名の参加のもと開催されました。阿部和彦区長のあいさつの後、令和元年度の経過報告と会計決算書の報告及び令和2年度の予算案、事業計画及び町への陳情・要望事項について満場一致で承認されました。また、新区長には鈴木隆一さんが選任され、総会終了後、懇親会を催し地区の今後の課題や新型コロナウイルス対策について話し合い、コミュニケーションを深めました。

**防火防災意識の向上に寄与  
三島小少年消防クラブに消防庁長官賞**

三島小学校少年消防クラブが消防庁長官賞を受賞しました。これは、同少年消防クラブが、クラブの活動を通じ防火防災意識の普及啓発に優秀な成績をあげており、その活動が顕著で他の模範となるものであると認められたことにより表彰されたものです。3月31日、藤田雅也校長が役場を訪れ、矢澤町長に受賞の報告を行いました。



受賞の報告をする藤田校長(右から2人目)



三島神社で行われた無火災祈願祭

**宮下大火の日に無火災を祈願  
宮下地区と消防団宮下班**

宮下地区と消防団宮下班は、宮下大火が発生した4月11日に合わせ、三島神社で無火災祈願のお祓いを行いました。宮下大火は昭和17年4月11日に発生し、集落全体に燃え広がり、ほとんどの家屋が全焼しました。その後の復興で宮下の町並みが築かれ、現在もその面影が残っています。町民全員で、火災を起こさないよう火の元に注意しましょう。

**ルールを守ってみんなの模範に  
三島小で交通教室**

三島小の交通教室は4月8日に行われ、児童たちが交通ルールを学びました。三島駐在所の森建介巡查部長が指導しました。児童を代表して小柴美優さん(名入)に、交通安全推進員の委嘱状が手渡されました。その後、校庭内で1年生は正しい道路の歩き方、2~6年生は自転車の安全な乗り方を学びました。



交通ルールと自転車の乗り方を学びました

**広報みしま 皆さんからの情報提供をお待ちしています**

「広報みしま」は、皆さんに親しまれる広報誌を目指して編集しています。町からのお知らせを分かりやすく伝えることはもちろん、町民の皆さんの顔、声を掲載することが最も大切と考えています。「広報みしま」は、町民の皆さんのための広報誌です。いつでも情報をお待ちしています。

役場 特命担当課 ☎ (48) 5232

# 新型コロナウイルス感染症関連情報

## 【布製マスクの一住所当たり2枚の配布について】

○布製マスクの全戸配布の概要

日本郵便の全住所配布のシステムを活用し、布製マスクが一住所当たり2枚ずつ配布されます。

○配布内容

- ①布製マスク（ガーゼマスク）2枚（個包装）
  - ②お知らせ文1枚（A4サイズを半分に折ったA5サイズ）
- ※上記セットを透明の袋で組み配布します。

○配布対象・配布時期

感染者数が多い都道府県から順次、配送を開始しています。全住所への配布が5月下旬までかかる見込みです。今後、厚生労働省の新型コロナウイルス感染症に関するホームページ上で、都道府県別の配送状況や配送スケジュールが分かる情報を発信していく予定です。

問 布製マスクの全戸配布に関する電話相談窓口

☎ 0120 (551) 299 午前9時から午後6時まで

## 【新型コロナウイルス地域経済対策】

### ■桐の里商品券

新型コロナウイルスの影響により停滞している地域経済の活性化を目的として、30%プレミアム付きの商品券を販売します。

○販売期間 5月1日(金)から完売まで

○販売場所 三島町商工会

○販売額 1組5,000円  
(500円×13枚つづり6,500円分)

○販売時間 午前9時から午後4時

○対象者 三島町に住所を有する方または三島町に勤務地を有する方

○購入条件 1世帯50,000円を上限とします

○使用期限 5月1日(金)から7月31日(金)まで

問 三島町商工会 ☎(52)2430

## 一人一人のご協力をお願いします

国の「緊急事態宣言」の発令を受けて、町でも学校の臨時休校や町有施設の休館等の対応をしています。感染の予防、拡大防止のために、一人一人ができること実践することが大切です。不要不急の外出はできるだけ控え、3つの密を避ける、手洗いと咳エチケットを徹底するなど、町民の皆さんの、一人一人のご協力をお願いします。



### 3つの密を避けましょう

3つの「密」が重なる場所では、集団感染の危険性が特になくなります。生活の中で、3つの「密」を避けてください。感染症の流行を早期に収束させるためには、集団感染を発生させないことが大切です。

## 感染症対策の基本は「手洗い」と「咳エチケット」



外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。



マスクは裏表や上下に気を付けて、隙間ができないように着用しましょう。マスクがないときは、ハンカチなどで口や鼻を覆ってください。

## 住みよい地区づくりを目指した地区総会

文・写真 本名与四郎さん(西方)

3月29日、ふるさとセンターにおいて西方地区総会が行われました。小松豊区長が本年度計画された活動が地区住民の理解と協力の下、順調に執り行われたことに対して感謝の意を述べました。協議事項は事業報告、一般・特別会計収支決算が審議されました。出席者から要望や質問が出され、充実した地区総会となりました。また、町より地区の目標「宿場町の面影が残る、楽しく安心して長く暮らせる地区づくり」についての説明があり、今後、区長を座長として各種団体との定期的な協議を行いながら行動計画に取り組んでいくことが話し合われました。



## 新型コロナウイルスの終息願い 春の例大祭

文・写真 佐々木邦雄さん(桧原)



4月11日、桧原地区の春の例大祭が春日神社本殿において執り行われ、神社総代と地区役員ら14名が参加しました。青木宮司により家内安全や五穀豊穡、新型コロナウイルスの早期終息を願う祝詞が奏上されました。その後、阿部通利総代長と鈴木隆一区長により玉串奉奠が行われ、地区の繁栄を祈願しました。終了後、直会を行い今年一年も健康で楽しい毎日を過ごせるよう話し合いながら、親睦を深めました。

## 町からのお知らせ

### 飛沫感染防止対策として アクリル板を設置しました

新型コロナウイルスの飛沫感染防止のため、役場の窓口カウンターにアクリル板を設置しました。今後も感染防止対策を徹底していきます。皆様のご協力をお願いします。



### ご寄附ありがとうございました 滝谷建設工業(株)が町へ寄附

滝谷建設工業(株)は、感染の拡大する新型コロナウイルス対策として、町に寄附金を贈呈しました。4月7日、田中智仁代表取締役社長と板橋康宏取締役営業部長が役場を訪れ、矢澤町長に目録を手渡しました。



## 空き家の適切な管理は所有者の責務です！！

人が住まなくなった家は急速に傷みが進みます。また、放置された空き家は、活用しようとしたときに多額の修繕費用がかかったり、安全面や衛生面で周囲に迷惑をかけてしまうこともあります。空き家は個人の財産ですので、所有者等が適切に管理をしてください。

空き家を適切に管理しないと…

### 固定資産税の額が上がる可能性があります！！

平成 26 年 11 月に成立した「空き家等対策の推進に関する特別措置法」により、空き家を放置し、同法に基づく勧告を受けた場合、当該空き家の敷地にかかる住宅用地特例が解除された、固定資産税の優遇措置が受けられなくなります。

リスクその1

### 空き家の管理不全が原因となって、近隣住民等がケガをする恐れがあります！！

空き家の管理不全が原因となって、住民等がケガをした場合、空き家所有者は民法 717 条による**損害賠償責任を負う**可能性があります。

リスクその2

## 町では空き家対策に取り組み、空き家の利活用を支援しています。

### その1 三島町空き家バンク

空き家バンクとは、情報提供を受けた物件を町のホームページに掲載し、町内外の空き家利用希望者や移住希望者に紹介する制度です。空き家を借りたい方、買いたい方を見つけるお手伝いをします。登録には書類提出や現地調査が必要となりますので、まずは、お気軽にお問合わせください。



三島町空き家バンクサイト



### その2 三島町空き家・住宅取得改修費補助金

移住・定住の促進、集落の維持・活性化、景観保全等を図るため、町には下記の補助制度があります。

|  |   |                           |
|--|---|---------------------------|
| 空き家の取得・改修<br>【移住・定住】<br><b>最大 150 万円</b> | 空き家の取得・改修<br>【地域促進活動】<br><b>最大 100 万円</b> | 住宅の新築<br><b>最大 150 万円</b> |
| 住宅の改修<br><b>最大 100 万円</b>                | 空き家の解体<br><b>最大 75 万円</b>                 |                           |

\*条件により補助金額は変わります。  
\*補助金を受給するには、事前申請が必要となります。審査によっては、対象とならない場合がありますので、ご了承ください。

まずは、お気軽にお問合わせください。 地域政策課 地方創生推進係 ☎ (48) 5533

## 三島町の空き家状況(令和2年3月末時点)

\*空き家とは、日常的に居住していない家屋であり、所有者が日常的に居住せず、年数回、定期的に利用している場合も含まれます。

(地域政策課による各地区調査より)

| 地区  | 全戸数 | 空き家戸数 | 空き家率       |
|-----|-----|-------|------------|
| 宮下  | 140 | 38    | 27%        |
| 荒屋敷 | 21  | 4     | 19%        |
| 桑原  | 22  | 7     | 32%        |
| 大登  | 44  | 14    | 32%        |
| 川井  | 43  | 5     | 12%        |
| 桧原  | 54  | 12    | 22%        |
| 滝谷  | 52  | 10    | 19%        |
| 大谷  | 55  | 17    | 31%        |
| 浅岐  | 26  | 9     | 35%        |
| 間方  | 37  | 12    | 32%        |
| 西方  | 127 | 33    | 26%        |
| 大石田 | 61  | 12    | 20%        |
| 名入  | 42  | 15    | 36%        |
| 小山  | 6   | 2     | 33%        |
| 高清水 | 17  | 2     | 12%        |
| 滝原  | 17  | 4     | 24%        |
| 早戸  | 23  | 9     | 39%        |
| 合計  | 787 | 205   | <b>26%</b> |

空き家コラム特集

# 空き家の利活用を通して、人が循環する町を目指して

現在、日本各地で空き家の増加が社会問題となっており、調査を始めて以来、三島町も徐々に空き家が増えています。このような状況を踏まえ、今後のまちづくりや空き家対策を進めることを目的として、今年五月に、空き家を所有する方に今後の空き家利活用等の意向確認調査を実施します。この調査結果をもとに、利活用可能な物件を移住・定住希望者に紹介し、人と空き家が「循環する町」を目指していきます。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

| 年度       | 空き家戸数 | 空き家率 |
|----------|-------|------|
| 平成 28 年度 | 181   | 22%  |
| 平成 30 年度 | 192   | 24%  |

令和元年度に補助金を活用し解体した件数 **： 7 件**

### 西方共有財産管理会 (西方地区)

総事業費：512,477円  
補助金額：500,000円

【事業名】「大林ふるさとの山」里山林保全・利活用事業  
【概要】「大林ふるさとの山」カタクリの群生地を整備し、交流人口の拡大並びに編み組細工の素材植栽による原材料の確保をもって生活工芸文化の継承を目指す。

- 【内容】
- 施肥作業
  - 山ブドウ苗植栽作業
  - 下刈り・根払い作業
  - 野鼠・ウサギ食害防止作業



### 名入ざる菊の郷プロジェクト実行委員会 (名入地区)

総事業費：475,506円  
補助金額：470,000円

【事業名】名入ざる菊の郷プロジェクト  
【概要】休耕地を利活用したざる菊の植栽により景観づくり並びに住民同士の交流と誇りを持って暮らせる地域づくりを目指す。

- 【内容】
- ざる菊の植栽・管理
  - 西方駅前の花壇へ植栽
  - 会員募集と植栽規模の拡大



### 大石田地区

総事業費：183,524円  
補助金額：180,000円

【事業名】祈りの道を巡るコミュニティー環境整備事業  
【概要】虚空蔵堂周辺の整備とそばじゃがいもオーナー制度の充実による歴史文化の継承と地域活性化を目指す。

- 【内容】
- 虚空蔵堂周辺の桜植樹の継続
  - 散策道の整備
  - そば・じゃがいもオーナー制度の継続・充実



### 早戸地区

総事業費：638,549円  
補助金額：500,000円

【事業名】早戸地区の景観・環境整備事業  
【概要】事業所・大学・地区の共同による環境整備、歴史的景観の保存・整備を行い、魅力づくりと地域活性化に繋げる。

- 【内容】
- 湯の平遊歩道と居平の環境整備
  - 環境整備方針の検討
  - 地区住民と東北芸術工科大学学生及び講師陣と意見交換



## 令和元年度三島町地区支援事業補助金を活用した各地区・団体の活動のご紹介

町では、地区の抱える課題を踏まえ、住民福祉の向上、交流活動の促進など地域の特性を生かした魅力ある地区づくりを推進するため、50万円を上限とした補助により支援しています。地区の課題の解決や地区資源の発掘・有効活用を支援いたしますのでお気軽にご相談ください。

【補助の額】  
補助対象経費 10分の10以内（千円未満切捨て）  
補助額の上限 50万円  
※交付要綱に基づき対象外となる経費があります。

### 宮下地区

総事業費：514,246円  
補助金額：500,000円

【事業名】宮下・荒屋敷まちづくり事業  
【概要】「まちなみ景観を生かしたおもてなし」を基本方針に景観維持と交流人口の増加、地域活性化を図る。

- 【内容】
- 花いっぱい運動の実施
  - サイノカミとサイの札の継続
  - 和菓子作り体験による子育てネットワーク構築と日本伝統文化の継承

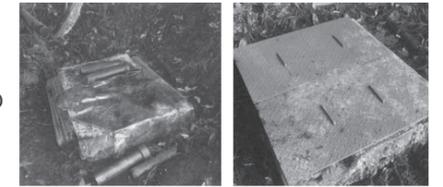


### 桑原地区

総事業費：57,200円  
補助金額：45,000円

【事業名】桑原地区共同水場修繕等事業  
【概要】共同水場を修繕し、水資源の確保安定供給と景観整備、コミュニティの維持を図る。

- 【内容】
- 下地区水源と中地区配水池の蓋の交換



交換前 交換後

### 大登地区

総事業費：1,362,300円  
補助金額：330,000円  
(県サポート事業併用)

【事業名】休耕地・旧水源施設を活かす環境整備及び交流事業  
【概要】休耕地・水源施設を活かしたワサビ田づくりによる、伝統行事の実施と町内外交流と地域活性化を図る。

- 【内容】
- ワサビ田の開発及び景観整備と水源確保
  - 伝統的儀礼「刈り上げ」と収穫祭の実施



### 川井地区

総事業費：512,563円  
補助金額：500,000円

【事業名】そばと菜の花プロジェクト  
【概要】休耕地の活用と景観保全、地域住民の交流の場を創出する。

- 【内容】
- 地区内施設周辺の花植え
  - そばと菜種、ざる菊の植栽
  - あぜ道、畦畔等の保全管理



## 美しい地区づくり町民運動事業を活用した各地区・団体の活動のご紹介

町では、地区又はボランティアグループ等の団体が実施する花植えや地区内清掃により、地区景観の向上及び地域内コミュニティの活性化、日本で最も美しい村連合加盟町村として美しい地区づくり意識の醸成に繋げるための活動を支援しています。随時募集しておりますので、お気軽にご相談ください。

- 【必要な資材の現物支給】
- (1) 花植え…草花の種子、球根、苗、肥料、土、プランター 等
  - (2) 地区内清掃…軍手、ゴミ袋 等

### さゆり会 (浅岐地区)

活動内容：花植え 場所：浅岐集会所前



### すみれ会 (大谷地区)

活動内容：花植え 場所：大谷地区内県道沿い5ヶ所



### 大谷地区

総事業費：1,024,120円  
補助金額：500,000円

【事業名】文政三辰年（1820大洪水）復興顕彰事業  
【概要】災害に対する強い村づくりとグリーンツーリズムによる地域活性化を図る。

- 【内容】
- 大谷地区の歴史と伝統行事などを掲載した記念誌の発行
  - 地区住民と東北芸術工科大学の支援による獣害防止を兼ねた参道整備



### 浅岐地区

総事業費：152,648円  
補助金額：152,000円

【事業名】「桜」で和み・楽しみ・つながるプロジェクト  
【概要】地区内の景観整備とともに、集いの場づくりによるコミュニティの再生、地区住民と帰省客が楽しく生き生き暮らせる地域づくりを目指す。

- 【内容】
- 地区住民及び生活工芸アカデミー生による浅岐集会所周辺の桜の植樹



# 健康で元気な毎日に vol.42 ご家族にコロナウイルス感染が疑われるときの対処法

新型コロナウイルス感染症に対する様々な不安がある中ですが、家族に感染、発症が疑われる人が出た場合、受診、入院などまでどうしたらいいかわからずがちです。その時に、家族に感染が広がらないようにどのように対処していくか覚えておきましょう！

- ①部屋を分けましょう  
部屋数が少ないなど部屋を分けられない場合は、ビニール等で仕切りをつけたり、できるだけ距離を保つ、頭の位置を互い違いになるようにしましょう。
- ②ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。
- ③お世話はできるだけ1人の人がしましょう。(高齢の方・妊娠中の方・持病のある方は避けましょう)
- ④マスクをつけましょう。使用したマスクは他の部屋に持ち出さないようにし、外すときはマスクの表面には触れないようにしましょう。
- ⑤こまめに手を洗いましょう。アルコール消毒をしましょう。ビニール手袋も上手に利用しましょう。
- ⑥定期的に換気を！最低でも1時間に1回5～10分。
- ⑦手で触れる共用部分を消毒しましょう。アルコールや、濃度0.05% (製品濃度6%の場合、水1ℓに対しペトボトルキャップ1杯分)の家庭用塩素系漂白剤でこまめに消毒しましょう。特にトイレや洗面所はこまめに消毒(排泄物も感染の可能性があります。)することが大事です。
- ⑧ゴミは密封して捨てましょう。捨てた後は直ちに手を石鹸で洗いましょう。
- ⑨食器、タオルは共用しないようにしましょう。

※家族に感染者がいる、いないにかかわらず、普段から手洗いをしっかりとすることが大事です。心配なことがありましたら役場町民課へお電話下さい。

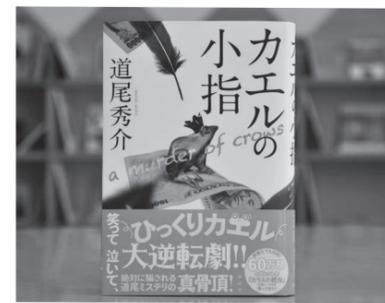
☎町民課 保健福祉係 ☎(48) 5565

## 町民センター図書コーナー 「ゆめぼけつと」から図書のご案内

図書コーナー『ゆめぼけつと』利用時間  
 月～金 午前9時～午後9時 土・日・祝 午前9時～午後5時  
 ※年末年始は閉館いたします。☎公民館 ☎(48) 5599

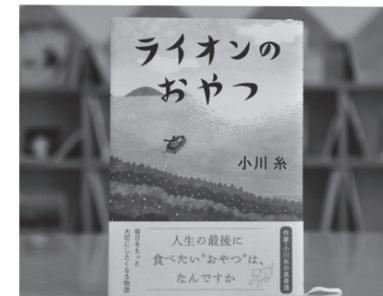
### カエルの小指

道尾秀介：著  
 元詐欺師のタケは口のうまさ武器にして、実演販売士として働いていたが、ある日、中学生のキョウと出会う。キョウの母親は詐欺に遭い、絶望し、自ら命を絶っていた。タケはキョウから、ある「お願い」をされ、詐欺師に戻る決意をする…



### ライオンのおやつ

小川糸：著  
 主人公の雫は癌を患い、余命宣告を受ける。最後の日々を過ごす場所として、瀬戸内の島にあるホスピス「ライオンの家」を選んだ。ホスピスでは、入居者が生きている間にもう一度食べたい思い出のおやつをリクエストできる「おやつ時間」があるが、雫はなかなか選べずにいた。



### ☆新着本

|            |        |
|------------|--------|
| 店長がバカすぎて   | 早見和真：著 |
| 流浪の月       | 凧良ゆう：著 |
| 希望の糸       | 東野圭吾：著 |
| 倒れるときは前のめり | ふたたび   |
|            | 有川浩：著  |

## 町史編さん室だより

第52回

## 近代における大石田鉱山の採掘

現在の三島町域における鉱山の採掘は、明治以降、「試掘」に分類されるものであれば各所で幾度も行われてきました。そういったなか、本格的な採掘を行った鉱山の一つに大石田の小栗山にあった銅山があります。後に「大石田鉱山」の名称で登録される鉱山の採掘は少なくとも明治七年(一八七四)にまで遡ることが出来ます。当時、大石田村に寄留していた東京府土族の幸田親義氏が大石田村小栗山において鉱物が出るのか調べようとしたが、どの坑道も古いいため大崩れしており、現時点で調査できない旨を県の勸業係に届け出た文書が遺っています。その数ヶ月後、ついに採掘がはじまり、主に銅が産出されました。以降「小栗山銅山」と記され、坑道の規模や産出量、かかった費用等が項目別に毎月報告されています。いずれも県庁文書ですが、明治十年までのものしか確認できません。

現時点の調査で次に確認できるのは明治四十四年(一九一一)に発行された農商務省鉱山局の調査報告書です。その内容によれば、明治十年以降に一時休山となり、實澤起作という鉱業人により明治三十一年(二八九八)にあらためて開山したとあります。その採掘の規模は小さく、坑夫・車夫・選鉱婦各二名、計六名で事業を行っていたといえます。当時の大石田鉱山における事業概要は表のとおりです。調査者の所見としては、鉱物の産出量は多くないが、鉱石自体は銅分に富んでおり間に合わせの方法で製錬が可能なこと、薪炭の供給に不便がないことで、小規模な経営には適当な鉱山であるとしながらも、今後、採掘に留意しなければ経営が困難になるかもしれないと評しています。

以降、鉱業権者が明治末から大正八年まで次々に代わりましたが、同九年から昭和十年代半ばまでは藤田九二(新潟)と藤田喜作(新潟→東京)の両名が合わせて二十年近く鉱業の権利を所持しています。(同住所のため親類縁者と推察されます)。なお、他の鉱山も含め、地元の人とその鉱山の鉱業権者になることは稀で、ほとんどが町域外の財力や技術を持った人物や企業でした。

### 大石田鉱山の概要(明治41年8月調査時点)

|             |                     |             |            |
|-------------|---------------------|-------------|------------|
| 面積          | 132,450坪            | 坑道          | 旧2、新2、疎水坑4 |
| 産出銅         | 明治39年               |             | 明治41年      |
| 3ヶ月分        | 1,671斤              |             | 2,000斤     |
| 用材薪炭        | 逆瀬川溪谷密林及び以西にある官林    |             |            |
| (入手先・種別・価格) | 坑木                  | 末口6寸長6尺1寸3本 | 金70銭       |
|             | 木炭                  |             | 10貫 金50銭   |
|             | 薪                   | 1棚          | 金1円20銭     |
| 物資運搬費       | 坂下-宮下6里 荷馬車 100貫80銭 |             |            |
|             | 宮下-鉱山1里半 荷駄 40貫30銭  |             |            |



昭和19年 大石田鉱山事務所前にて(飯塚千代子さん提供)

昭和十年代の後半に「カネヤマ」と通称される大石田鉱山で働いていた飯塚千代子さんのお話によれば、当時鉱山で採掘し選鉱した鉱物は、鉄道が延線し停車場があった西方駅まで運び出し、貨車で輸送していたそうです。またその採掘には大石田を中心とした西方村の村民だけでなく、事業を監督するため群馬県から来た小栗氏とその家族数名が寄留し携わっていたといえます。

大石田鉱山は戦後も鉱業権者を代えながら昭和二十年代後半まで採掘が行われ、その後、ついに閉山となりました。

参考文献 仙台鉱山監督所(鉱務所、鉱山監督局)編『管内鉱区一覽』明治四十五年(昭和十七年)まで(抜け年あり)

三島町史編さん室

ご家庭に古い文書・古い写真などがございましたら、交流センター山びこへご連絡ください。☎(52) 2165



## 会津坂下警察署からのお知らせ 福島県警察官の募集

- 警察官 A (大学卒程度)**
  - 受験資格 1987年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方、または2021年3月末日までに卒業する見込みの方
- 警察官 B (高校卒程度)**
  - 受験資格 1987年4月2日から2003年4月1日までに生まれた方  
※大学を卒業した方、または2021年3月末日までに大学を卒業する見込みの者を除きます
  - 受付期間 警察官 A・B とも 7月27日⑨から8月21日⑩まで
- 警察事務 (高校卒程度)**
  - 受付期間 8月3日⑨から8月21日⑩
  - 受験資格 1999年4月2日から2003年4月1日までに生まれた方  
※この期間に生まれた場合であっても、大学を卒業した方又は2021年3月末日までに大学を卒業見込みの方は除きます

### 街頭犯罪発生件数 (3月31日現在)

| 区分            | 管内       | 三島町      |
|---------------|----------|----------|
| 空き巣           |          |          |
| 忍込み           |          |          |
| 事務所荒し         |          |          |
| 自販機ねらい        |          |          |
| 車上ねらい         | 1        |          |
| 強制わいせつ        |          |          |
| <b>街頭犯罪合計</b> | <b>1</b> | <b>0</b> |
| その他刑法犯等       | 5        | 1        |
| <b>全刑法犯</b>   | <b>6</b> | <b>1</b> |

○管内では、車上狙いや車庫タイヤが盗まれる窃盗事件が増加しています。鍵のかかる倉庫などに保管し盗難被害防止に努めてください。  
その他刑法犯等には、暴行・傷害・万引き・詐欺・器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。  
※上記発生件数は、令和2年1月1日からの累計数となっています。



## 消防署からのお知らせ

三島町では、全戸配布された住宅用火災警報器が、**設置から約10年**が経過し、電池切れや交換の時期を迎えます！

### 住宅用火災警報器は 維持・管理が大切です！

住宅用火災警報器は、すべての住宅の寝室及び階段(寝室が2階以上にある場合)に設置が義務となっています。もしもの時に、住宅用火災警報器が正しく作動するよう、適切な設置と定期的な点検や手入れ、機器の交換などが必要なことを皆さん知っていますか？

### 点検をしましょう！



作動点検は住宅用火災警報器にあるボタンを押す又はひもを引くことで簡単に点検することができます。その際、ブザー又は音声は鳴れば正常に作動していることとなりますが、ブザー又は音声は鳴らない場合は、電池切れ又は故障が考えられます。取扱説明書を確認するか購入した電気店等に問い合わせましょう。また、機種によってはブザー又は音声で電池切れを知らせるものもあります。

新しい住宅用火災警報器に取り換えたいけど、『設置場所がわからない』『自分で設置することが難しい』などお困りのあなたの代わりに、私たちが住宅用火災警報器の設置を行います！

※詳しくは役場まで問い合わせください。  
役場 総務課 ☎(48)5511

⑨会津坂下消防署 三島出張所  
—火事・救急・救助は— 電話 (52) 3032  
119番まで FAX (52) 3033

## 環境研だより 第22回

### 国立環境研究所と福島支部の紹介2020



三島町のみなさま、こんにちは。5月号になってしまい少し遅くなりましたが、新年度を迎えましたので、今回は改めて国立環境研究所の紹介をさせていただきます。

国立環境研究所は昭和49(1974)年に公害を研究する機関として茨城県つくば市にて発足しました。近年の暖冬や豪雨災害などでも注目されている地球温暖化に伴う気候変動のことから、生態系や廃棄物など環境に関する幅広い調査や研究を行っています。国環研や環境研、NIESなど多くの略称がありますが、こちらでは環境研とさせていただきます。環境研はつくば市を本部としていますが、東日本大震災などから環境を回復するための研究を行うため、平成28(2016)年に福島県三春町に福島支部が設置されました。

福島支部で取り組んでいる研究には大きく3つの柱があります。「環境回復研究(放射性物質の動きを調べる、環境から減らすための研究)」「環境創生研究(環境に配慮した復興まちづくりを支援するための研究)」「災害マネジメント研究(新たに起こる災害に備えるための研究)」という3つの柱それぞれについて、福島県内の様々な地域と協力しながら研究を進めています。



昨年10月に行われた第3回三島町出前講座の様子

私たち福島支部はご縁あって平成28(2016)年より三島町、奥会津地域の研究に携わることになり、平成29(2017)年からは三島町と連携協定をむすび、森林が多いという地域の特徴を生かしながら、環境面にも配慮した地域づくりの支援として、森林や木質バイオマスの利活用に関する研究を中心に連携を

行っています。

これまでの連携研究では、三島町の町営住宅にHEMS(Home Energy Management System: 家庭用の電力計測機器)設置による雪国である奥会津の住宅でのエネルギー消費量調査や町内の温浴施設を対象として、季節や時間ごとのエネルギーの需要等を推計し、木質バイオマスを燃やして熱や電気を供給する設備の導入可能性の検討などを行ってきました。昨年度は浅岐地区におけるドローンによる森林調査、町が進めている地域循環共生圏推進協議会の設立支援なども行いました。

こういった研究活動の他にも、森林資源の活用や循環型経済、町内交通などについて役場の方や森林関係の方々をはじめとした町民のみなさまと意見交換をさせていただいたり、伐採現場を見学させていただいたり三島町の山の現状を知る活動にも積極的に取り組んでいます。



昨年6月に会津自然エネルギー機構さん主催の山学校に参加

今年度も三島町の持続可能なまちづくりのお役に立てる研究・活動に取り組み、それらを環境研だよりで紹介していきたいと思っておりますので、記事の内容についてお気づきの点がございましたら、ぜひお知らせください。どうぞよろしくお願いいたします。

<筆者紹介>

常盤 達彦(ときわ たつひこ)

地域おこし協力隊を退任してから1年以上が経ちました。仕事以外では、なかなか遊びに行けなかったのが新型コロナウイルスが落ち着いたら積極的に町の行事に参加したいと思っています。今年度もよろしくお願いいたします！



⑨国立環境研究所福島支部  
地域環境創生研究室 ☎0247(61)6572

# 地域おこし協力隊コーナー

## Vol.1



情報発信担当  
三澤 龍太  
みさわ りゅうた

### はじめに

皆さん改めまして、2月から情報発信担当として着任しました。三澤龍太です。今月号から協力隊コーナーを担当することになりました。先月号までは、移住・空き家対策担当の吉垣さんが執筆していただきました。私自身、こういった記事を書くことあまり慣れていないので、うまく記事が書けるか不安ですが、読みやすい記事を書きかけていきたいと思いますので、よろしくおねがいします！

◆今後の記事について  
前回までの記事は、各協力隊員に記事を考えていただき掲載していましたが、今後は私自身も含めて活動内容が見えるような記事を書いていこうと考えています。具体的な内容は模索中ですが、活動しているところの写真を掲載したり、質問等にお答えしていくコーナーなんかも考えていたりします。方向性が固まり次第、記事も少しずつバージョンアップしていきますので、お楽しみに!!

### 情報発信って何をするの？

今回は、私の所属している特命担当課の業務内容について紹介します。主に町のホームページに掲載内容の更新や、協力隊専用のフェイスブックに投稿をしています。ホームページの更新は初めてなので探り探りですが、職員の方々にアドバイスを頂きながら記事を作成していきます。

◆今後の記事について  
前回までの記事は、各協力隊員に記事を考えていただき掲載していましたが、今後は私自身も含めて活動内容が見えるような記事を書いていこうと考えています。具体的な内容は模索中ですが、活動しているところの写真を掲載したり、質問等にお答えしていくコーナーなんかも考えていたりします。方向性が固まり次第、記事も少しずつバージョンアップしていきますので、お楽しみに!!

### Information

## 7月開講の職業訓練のご案内

### ■訓練生を募集しています

#### 建築CADリノベーション技術コース

- 募集期間 5月19日(水)から6月17日(月)
- 募集訓練科名 建築CADリノベーション技術コース
- 募集定員 15名
- 訓練期間 7月1日から12月23日まで(6ヶ月間)
- 対象者 公共職業安定所に求職登録されている方で、職業訓練の受講が望ましいと判断された方
- 受講料 無料
- 選考日 6月19日(金) 午前9時から

### ■施設見学会(職業訓練って、なに…?)

- 開催日時 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、集合形式を避け、個別に対応させていただきます。下記へお気軽にお問い合わせください。
  - 内容
    - ・今までのキャリア(職業能力)にプラスして、新たな技能習得のための職業訓練について理解していただく説明会で、当センターが実施しています。また、施設見学会当日は、希望される方は訓練体験も受けられます。
    - ・訓練内容について詳しく知りたい方は、最寄りのハローワークからお申し込み下さい
- ※訓練生募集及び施設見学会に関するお問合せ先  
ポリテクセンター会津 訓練課 ☎0242(26)0520

### 自動車税種別割の納付をお忘れなく

自動車税種別割は、県民の皆様の福祉の増進、教育等に使用されている大切な税金です。納期限までに忘れずに納付してください。※令和元年10月より自動車税は自動車税種別割に名称が変更となりました。

- 納期限 6月1日(日)
- 注意 4月1日現在の所有者に課税されます。領収証に継続検査(車検)用の納税証明書が付いていますので、大切に保管してください。最寄りの金融機関、コンビニエンスストア、インターネットを利用したクレジットカード払いによりお納付ください。
- 納付場所 クレジットカードによる納付の場合、領収書及び納税証明書は発行されません。必要な方は県税部へお問い合わせください。
- 自動車税種別割の減免申請  
障害者手帳を保持している方のために使用する自動車で、一定の要件に該当する場合は申請により自動車税種別割が減免されます。  
(申請期限:6月1日(日))

### 視覚障がい者の教育相談のお知らせ

福島県立視覚支援学校では、疾病などによる視機能低下(著しい視力低下や視野狭窄、視野欠損等)により、進学や就労でお困りの方のための教育相談を行っています。お気軽にお問い合わせください。

○日時 毎週月・水・金曜日の午前9時から午後4時まで  
○対象者 乳幼児から成人まで

問 福島県立視覚支援学校 ☎024(534)2574

### 国家公務員「税務職員採用試験」(高校卒業程度)のお知らせ

- 受験資格
  - ①令和2年4月1日において高校卒業後3年を経過していない者及び令和2年3月までに高校を卒業する見込みの者
  - ②人事院が①に掲げる者に準ずると認めめる者
- 受付期間 6月22日(日)から7月1日(水)まで
- 申込方法 インターネット申込み  
国家公務員試験採用情報NAVI  
(<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)
- 試験日(1次試験) 9月6日(日)

問 仙台国税局人事第二課 ☎022(263)1111

### 5月の納税【納期限 6月1日】

- ▼国民健康保険税(第1期)
  - ▼介護保険料【普通徴収】(第1期)
  - 問 町民課 町民係 ☎(48)5555
- 忘れずにお納めください

### 心配ごと相談所のご案内

5月14日(水)9時30分~11時30分  
福寿草

問 社会福祉協議会 ☎(52)3344

### ご寄附ありがとうございます

町へのご寄附(ふるさと納税)  
(株)リナックス  
総合研究所 様(東京都)  
町社会福祉協議会へのご寄附  
ご遺志によるもの

小澤市雄様(大登)  
目黒裕邦様(滝谷)  
角田将規様(早戸)

### お悔み申し上げます

角目黒良雄(69才・滝谷)  
角田一郎(64才・早戸)  
(4月届出:敬称略)

### 町の人口と世帯

4月1日現在

|    |       |     |    |    |
|----|-------|-----|----|----|
| 人口 | 1,571 | -19 | 出生 | 0  |
| 男  | 778   | -7  | 死亡 | 3  |
| 女  | 793   | -12 | 転入 | 6  |
| 世帯 | 748   | -7  | 転出 | 22 |

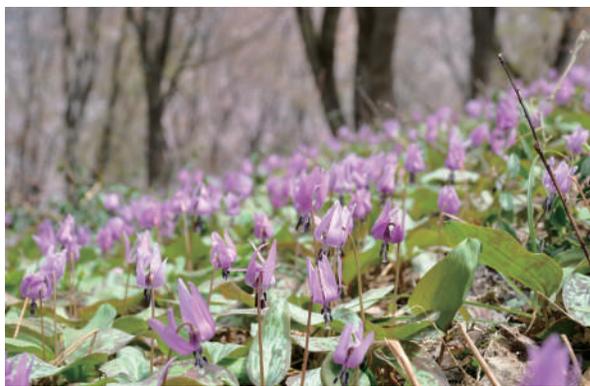
③住民基本台帳による数値です。増減数は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。



鮮やかな黄色の川井地区の菜の花畑



三島保育所前のしだれ桜



可憐な薄紫色のカタクリの花（大林ふるさとの山）

## みしまの春

可憐な薄紫色のカタクリの花。やさしいピンク色のしだれ桜。春を象徴する菜の花。三島の春は、心安らぐ花々でいっぱいです。例年より早く桜前線が到来した四月中旬、美しい花々に彩られた三島の春を撮影しました。

## 町長日記

沈黙の春から

No. 56

2020年は、東京オリンピック開催という希望の年はずでした。しかし、横浜港に入港した大型クルーズ船が日本の様相も、そして世界の様相も激的に変えてしまいました。誰も予想だにできなかった状況が、目の前に現出しています。

この文章を書いている4月23日は、役場裏の桜が満開で、時折風に乗って花弁が飛んできます。三島の春だなど感じますが、何か閉塞感が漂うのは私ばかりでないと思います。例年、三島の春は躍動感に満ち溢れていました。保育所の満了式や入所式、小中学校の卒業式や入学式、区長さんや県職員そして教職員の異動等があり、自然も人間も変化に満ちた明日に繋がります。

アメリカの女性科学者カーソンが、化学肥料が自然に及ぼす影響について問うた「沈黙の春」が出版され、58年程時代は流れましたが、庭には小鳥が来ることはなかつた。ハチの羽音がすることもなかつた。等の文章が衝撃的に特だしされていたのが記憶に残っています。

春を沈黙させる原因となった白い粉の正体は農薬でしたが、2020年の春を沈黙させた原因は新型コロナウイルスでした。このウイルスの仕組みについて多くの不明な点があります。「どれだけの人数が感染しているのか」「実際の致死率は」「免疫はいつまで続くのか」等があり、暗いトンネルの中を歩いているようです。

世界中の科学者が薬の開発を含め、ウイルスの構造解明に精力的に取り組んでいるという報道がされています。早急な薬の開発が待たれます。町も、県や国から示される情報をタイムリーに町民の皆さんにお届けします。基本は「一人一人が自らを守る」そしてそのことが「大切な方々の命を守る」ということを、今一度確認いただきたいと思います。

三島町長 矢澤 源成